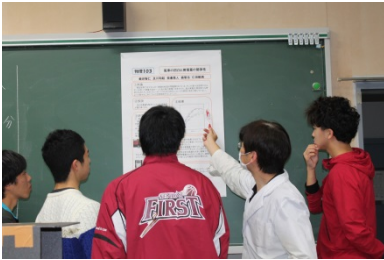


12 月 15 日(火)の 6・7 校時に 2 学年の学術研究 SAB のポスター発表会が行われました。1 月に行われる SSH 学校公開に向けて班ごとに課題や改善点が見つかったことと思います。今回は各ゼミの様子をお伝えします。

・物理ゼミ



質問が多く出て活気のある発表会であった。また外部の方や先生方からもポスターのまとめ方やグラフについてのアドバイスを多く頂くことができたのでこれからのポスター修正に役立てることができれば良いと感じた。

・化学ゼミ

ほとんどの班が中間発表と比較して研究が進んでおり、研究内容から班の工夫と努力が感じられた。質疑応答の対応も適切で制限時間を超えた班もなかったが、原稿を見ている発表者が目立ったのは課題である。今回の発表会は今後の研究方針について考えるいい機会になった。

・生物ゼミ

生物ゼミでは、スクリーンを用いて、これまでの研究結果をもとに発表を行った。DNA の解析などのユニークな研究内容があったが、伸びしろの多い班がまだ多く、今回の発表で見つけた課題を 1 つずつ班員やゼミのメンバーと協力して潰していき、次回の発表はすべての班が自信を持って発表できるようにしていきたい。



・地学ゼミ

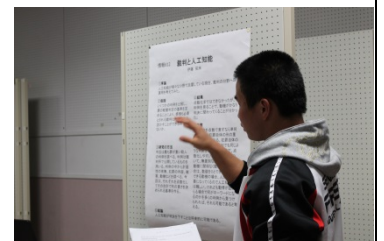
専門的な用語が飛び交う発表会となったが、どの班も丁寧に説明しており分かりやすい発表にしようと努力していた。中間発表とは異なり、実験をした後の発表だったため考察・結論が具体的なものになり有意義なものとなった。先生からは厳しい指摘を数多く頂いたので、修正して次の発表までにより良いものにしていきたい。

・数学ゼミ

数学ゼミは担当の先生ごとに 3 つのグループに分けて発表を行った。数学に関する研究でありながらも美術や音楽など幅広い方面にわたっての研究がみられ、面白かった。また、全体として中間発表の頃からかなり発表のレベルが上がっていたように感じた。先生からは、いくつか独創的な研究があってよかった、上手いかなかった場合も自分がやってみたアプローチを伝えるべきだと講評を頂いた。

・情報ゼミ

制作したアプリケーションの紹介や研究対象に対する考察などの発表が多かった。完成したアプリケーションを実際に動かしている発表もあり、成果がよく伝わった。1 月の全体発表会にむけて、有意義な発表会にすることができた。



・国語ゼミ

興味深いテーマが多かった。発表も工夫されたものが多く、伝えようという意識が感じられるものだった。10分での発表という事だったが時間を超えてしまう班もあったので、学校公開では決められた時間内に収められるようなものにできるよう心掛けたい。また先生方からは、うならせるものがあった、最後の発表に向けて仕上げを頑張る欲しい、などの講評をいただいた。

・地歴ゼミ

文献調査中心の班がほとんどであったため、莫大な資料を簡潔にまとめるのが難しく、時間制限を超えてしまう班がみられた。発表に必要な資料の掲示の仕方、ポスターの内容の取捨選択が課題であるが、発表会の雰囲気は活発に質問や意見交換が行われており、有意義なものとなった。

・公民ゼミ

中間発表からより深い研究内容となり、自分なりの結論を明示できていた。自分の研究分野に存在する問題の解決策を考えて発表しており、完成度の高さがうかがえた。しかし自分なりの解決策が実現可能なのかという指摘もあり、しっかりとした根拠が必要だと気付かされた。



・英語ゼミ

英語ゼミでは全ての班が英語で発表した。発表自体は質問や意見も飛び交い活発なものであったが、各箇所に文法ミスがみられ、聞いていて疑問に感じる発表も少なくはなかった。次の学校公開では英語でのプレゼンを各班極め、誰が聞いても内容がきちんと伝わるように簡単な単語や熟語を使用する必要がある。

・保体ゼミ

各班研究内容がまとめてあり、論理的に展開している班が多かった。しかし少数ではあるが字のみや背景を変えただけのポスターなど見づらいものもあった。また全体的に原稿やポスターを見ながらの発表になっている班も多かったので、1月のポスター発表ではより見やすいポスターへの改善と原稿を分かりやすく伝えることを意識した発表を期待したい。

・音楽ゼミ

どの班も中間発表より成長がみられ、1年間の成果が発揮されていたと思う。しかしポスターのデザインについては改善点がみられる班が多かった。1月のポスター発表ではどのように改善されたか楽しみにしたい。また最初は全員遠慮がちだったが、徐々に意見が交わされるようになり、とても活発な発表会であった。

・家庭科ゼミ

普段他のグループとの接触がないため、多くの班の発表を見聞きしたり、異なる視点から質問を受けたりして良い刺激を受けた。発表時の話し方など足りない部分もあり、また目につくポスターにするための工夫を考える必要があると指摘を頂いた。これらの点を改善し次回はより良いプレゼンにしたい。

・編集後記

今回のSRtimesでは各ゼミの様子についてお伝えすることができたと思います。学校公開も終了し、完成ポスターや個人論文など課題研究も大詰めではないでしょうか。まとめの作業も頑張りましょう。また2月には口頭発表も控えているので最後まで研究がより良いものになるよう、ベストを尽くしましょう！